

○総務課長（小宮好徳）

それでは、歳出のほうに入らせていただきたいと思います。

最初に、職員の人件費の全会計について、ここでご説明申し上げたいと思います。

資料の８３ページをご覧くださいと思います。説明資料の８３ページでございます。平成２７年度開成町歳入歳出予算書の８３ページにあります職員人件費の一覧でございます。

まず、特別職でございますけれども、６４万５，０００円の増額となっております。こちらは、期末手当を０．１５月分引き上げたためでございます。

職員の人数でございますけれども、一般職員と再任用職員で予算計上してございます。昨年度は職員１１７名、再任用職員２名の計１１９名分の予算でございました。今年度当初予算上は職員１１６名、再任用職員４名の計１２０名分の予算を計上してございます。

まず、一般職の全会計の給料につきましては、４３７万３，０００円の減額となっております。職員手当は２，６４０万１，０００円の増額となっております。こちらは、主な理由としましては、人事院勧告によります０．１５月分のボーナスの増額、地域手当を３％から５％の率の変更によるものでございます。また、統一地方選挙事務に係ります時間外勤務手当の増額が主な理由となっております。

続きまして、退職手当組合負担金ですけれども、一般負担金は９９６万１，０００円の減額となっております。こちらは、負担金率が１，０００分の１９０から１，０００分の１７０に率が引き下げられてございます。また、特別負担金につきましては９４７万９，０００円の減額、こちらは定年退職者３名分を来年度は見込んでございます。

共済費に関しまして、前年度当初予算と比較し４９８万３，０００円の増額となっております。こちらは、共済費であります長期給付分の率の増加によるものでございます。

公務災害補償負担金は１万９，０００円の増額となっております。

全会計のトータルでございますけれども、８２３万５，０００円増額の合計９億５，７７５万３，０００円となっております。昨年度比較で０．８６％アップとなっております。

これ以降は、各会計の給与費については省略とさせていただきたいと思いますので、ご了承いただきたいと思います。

以上でございます。

○事務局長（加藤順一）

予算書では４８ページ、４９ページ、事業別説明書では２２ページ、２３ページとなります。

１款議会費、１項議会費、１目議会費、００１、議員報酬等。議員１２名の報酬、期末手当及び町村議会議員共済制度に係る負担金です。前年度より増額となっておりますのは、共済制度に係る給付費負担金の増によるものです。

飛ばしまして、００３、経常的一般管理費、議会だより発行、議会会議録作成、その

他の経費でございます。議員改選の年に当たりますので、その経費分が増となっております。

○総務課長（小宮好徳）

続きまして、総務管理費の一般管理費でございます。三つ飛ばしていただきまして、００４番、経常的一般管理費でございます。こちらは、職員の安全衛生の確保のため、産業医による健康相談等でございます。また、町長交際費、庁内一般事務用品の購入等でございます。

その下、００５番、職員研修事業費でございます。こちらは、職員の勤務能率の向上及び知識の研さんのための各種研修を実施する経費でございます。

○自治活動応援課長（岩本浩二）

続きまして、広報広聴費、００２、広報広聴事業費になります。まちづくり情報特派員の経費や広報「かいせい」及びお知らせ版、町民カレンダーの発行、町ホームページなどの広報事業に係る経費となります。なお、町制施行６０周年に際しまして、試行的に１年間、毎号フルカラーで広報を発行いたします。

○財務課長（田中栄之）

続きまして、財政管理費、三つ飛ばしまして、４、財務諸表作成事業費３６７万８，０００円です。こちら、大井町、山北町との３町共同で導入をしておりますシステムを用いまして、公会計システム基準モデル財務諸表を作成するものでございます。

続きまして、財産管理費、００１、庁舎管理事業費１，４２６万６，０００円、役場庁舎の適正な維持管理のため必要な保守管理業務を行うものでございます。

二つ飛ばしまして、００４、地籍調査事業費５５２万円。第４１計画区（河原町）こちらの成果の閲覧、確認、第５１計画区（上島地区）の東日本大震災の影響による座標の変換、それから点検を実施するものでございます。

続いて、００５、公有地管理費３８９万９，０００円、官民境界確定事務、他課の管理に属さない公有地の管理の事務を行います。また、公共施設等の総合的かつ計画的な管理を推進するための計画、公共施設等総合管理計画を２年間で策定するものでございます。

００６、庁舎整備事業費２，４０４万７，０００円。こちらは、平成２７年３月に答申をされます庁舎整備基本構想、基本計画をもとに、庁内検討を踏まえまして庁舎整備基本設計を策定するものでございます。

００７、公共施設整備事業費２，０００万円。こちらは、公共施設整備基金への積立金２，０００万円でございます。

００８、臨時的な一般管理費６万７，０００円、平成２７年度に新たに指定管理者を選定します開成町福祉会館及び開成町内地域集会施設の指定管理者選定に係る経費でございます。

○総務課長（小宮好徳）

００９番、庁用自動車整備事業費でございます。こちらは、マイクロバスのリース料とワゴン車を更新するための購入費が入っております。

○企画政策課長（亀井知之）

続きまして、企画費、００１、行政改革推進事業費、開成町行政改革大綱の推進を図るため、委員１０人で組織する行政改革推進委員会を３回開催するものでございます。

次のページをお開きください。

００３、地域情報化推進事業費でございます。電子自治体推進に必要なインターネット用パソコンやプリンター、また市内ＬＡＮ及びＬＧＷＡＮの運用に必要な機器及びソフトウェアの利用等に係る経費でございます。

次、００４、新エネルギー利活用推進事業費、今年度設置する小水力発電設備の県企業庁への有償譲渡額のうち、延納利息分及び維持管理経費等を計上しております。

次の００５、地下水モニタリング事業費は、足柄上地域における地下水の現況を継続的に把握するために、１市５町共同で地下水のモニタリングを実施している経費でございます。

２行省略しまして、００８、都市間交流推進事業費、北海道幕別町との都市間交流の拡大に向け必要な経費を計上しているものでございます。

一つ置きまして、０１０、自転車利用促進事業費、自転車の利用促進を図るため、水辺スポーツ公園と瀬戸屋敷に設置している「自転車の駅」を町内のコンビニにも設置を拡大するための経費でございます。

次の０１１、町制施行６０周年記念事業費でございます。６０周年イヤーとしてさまざまなイベントを実施するとともに、広報事業の実施により町の魅力を発信するための経費でございます。

次の０１２、ブランディング戦略推進事業費でございます。マスコットキャラクター「あじさいちゃん」の積極的な活用により、町の認知度の向上を図る経費でございます。

一つ飛んで、０１４、公共施設案内標識維持管理事業費でございますが、公共施設案内板の老朽化した支柱の交換費用を計上しているものでございます。

○危機管理担当課長（遠藤孝一）

次に、諸費、００１、地域防犯力向上事業費でございます。平成２６年度に全町ＬＥＤ化した防犯灯のＥＳＣＯ事業サービス料を支払うものでございます。町民の防犯意識の高揚を促すため、防犯キャンペーンを実施いたします。

○総務課長（小宮好徳）

二つ飛びまして、００４、例規集等管理費でございます。例規集の加除、及びインターネット版の例規集の更新等に係る経費でございます。

○財務課長（田中栄之）

００５、臨時的一般管理費１３７万３，０００円。林野一部事務組合運営費を分担するほか、林野一部組合からの収益配分金につきまして、協定に基づき関係する入会地組合と自治会に再配分をいたします。

○危機管理担当課長（遠藤孝一）

交通安全対策費です。００１、自転車安全対策事業費、小学生のころから交通ルールを覚え、正しい自転車の乗り方を習得するため、子どもの自転車運転免許講習を引き続

き実施するものです。

次、００２、交通安全対策推進事業費、交通安全教育、街頭指導等を行う交通指導隊に係る報酬、研修、旅費等を計上してございます。交通安全指導車の維持管理、また各季の交通安全キャンペーンの実施により町民の交通安全啓発をするものでございます。

一つ飛ばしまして、００４、放置自転車対策事業費でございます。放置自転車禁止区域内における自転車の放置を防止するため監視員を配置するほか、放置された自転車の撤去を行い、また車両の維持管理を行います。

○企画政策課長（亀井知之）

続いて、電算管理費でございます。一つ飛びまして、００２、行政事務電子化推進事業費でございます。平成２３年１０月から稼働しております町村情報システムの運用に必要な庁内ネットワーク、パソコンなどの関連機器の管理経費、あるいは運用機器の導入を行うための経費でございます。

○税務窓口課長（島海仁史）

００３、住民基本台帳ネットワークシステム維持管理事業費、こちらにつきましては住民基本台帳個人データを全国ネットで結ぶシステムの経費でございまして、機器のリースが主となっております。

次に、００４、戸籍電算化事業費、戸籍の電算統合システムに係る機器の経費でございます。システムの保守、リース等で構成されてございます。

○教育総務課長（橋本健一郎）

続きまして、町民センター管理費です。町民センター管理事業費２，０２５万７，０００円、町民の学習活動の場として快適な空間を提供できるよう施設の維持管理をいたします。また、平成２７年度は、屋外非常階段の鉄骨疲労調査及び改修工事に係る設計委託を実施いたします。

１ページおめくりください。

続きまして、南部コミュニティセンター管理事業費、１６２万８，０００円でございます。こちらは、地域、町民をはじめ幼稚園の学習及び学童保育の場として施設の維持管理を実施いたします。また、それに必要な各種管理委託業務を行います。

○自治活動応援課長（岩本浩二）

続きまして、協働推進費になります。一つ飛ばしまして、００２、男女共同参画推進事業費でございます。男女共同参画プランに基づきまして、講演会の開催、情報誌「かけはし」の発行などを行いますとともに、ＤＶ被害者を保護いたします民間シェルターに対し必要に応じた補助を行います。

続いて、００３、自治宝くじコミュニティ助成事業費でございます。財団法人自治総合センターのコミュニティ事業を活用いたしまして、パレットガーデン自治会地域集会施設等の備品整備を行います。

続いて、００４、行政連絡員関係費でございます。地域と連携した円滑な町政推進のため、行政連絡員会議の開催、報酬の支払いを行います。

次に、００５、自治会運営推進事業費でございます。自治会活動を支援するため自治

会交付金を交付するとともに、安心して自治会活動を行っていただけるようコミュニティ保険料を負担いたします。また、地域の人材育成を目的とした地域リーダー育成研修会を開催いたします。

二つ飛ばしまして、００８、協働のまちづくり推進事業費でございます。協働推進計画に基づきまして協働のまちづくりを推進するとともに、協働推進会議を運営いたします。また、町民活動応援事業をリニューアルし、引き続きボランティア活動等の支援を行います。

一つ飛ばしまして、コミュニティ施設管理事業費でございます。地域集会施設の修繕や牛島自治会館屋外階段塗装補修工事を行います。また、パレットガーデン自治会地域集会施設を賃貸により確保いたします。

○税務窓口課長（島海仁史）

次に、徴税費に移ります。税務総務費、００３、経常的一般管理費、こちらにつきましては、職員の出張旅費、消耗品等の需用費、公用車の維持管理費等、また公図分合筆加除修正業務委託、標準宅地不動産鑑定評価業務委託、地番集成図修正業務委託等の固定資産関係の委託事業が主な内容となっております。

次に、００４、固定資産土地評価事業費、こちらにつきましては、平成３０年度の評価替えに向けて路線価算定及び路線価図作成等、土地評価業務の委託を行うものでございます。

次に、賦課徴収費でございます。００１、経常的一般管理費、こちらにつきましては、町・県民税の賦課業務に係る臨時職員の賃金、それから固定資産税等の賦課に係る消耗品等の計上でございます。また、納税通知書の発送に係る郵送料の役務費及び町民税の賦課データの作成業務の委託、過年度の町税等の還付に係る費用を計上してございます。

次に、００２、徴収対策推進事業費、こちらにつきましては、徴収嘱託員報酬、滞納処分を含めた徴収に係る消耗品の計上、催告書等の発送やコンビニ収納及び滞納処分に係る手数料の役務費等の計上をしてございます。

次に、戸籍住民台帳費に移ります。００２、戸籍住民台帳費、こちらにつきましては、窓口業務に伴う臨時職員の賃金、戸籍事務、外国人を含む住民基本台帳事務に係る旅費、消耗品、住基カード作成委託料等の経費となっております。

次に、印鑑証明交付事務費、こちらにつきましては、印鑑証明の交付に係る事務費の計上でございます。

ここは二つ飛ばしまして、００５番でございます、開成駅東口駅前連絡所開設事業費でございます。こちらにつきましては、駅前連絡所の開設に伴う整備経費となっております。

○総務課長（小宮好徳）

続きまして、選挙費でございます。県議会議員・県知事選挙に係る経費ですけれども、委員関係費は選挙管理委員会に関する費用でございます。

臨時的一般管理費は、ポスター掲示場の設置、職員の時間外勤務手当、消耗品等でございます。

投票所経費に関しましては、期日前投票、当日投票に係る経費となっております。今回は、第8投票所としましてパレットガーデン共用棟を使用し実施したいと考えてございます。

開票所経費は、当日開票に係る経費を計上してございます。

その下の町議会議員・町長選挙費でございます。こちらは、本年の4月26日に執行予定でございます。県議会選挙と同様な経費を計上してございます。

1枚おめくりいただきまして、農業委員会選挙費でございます。こちらは、来年の平成28年1月執行予定となっております。委員関係費から開票所経費まで計上してございます。

○企画政策課長（亀井知之）

続いて、統計調査費、1行置きまして基幹統計調査等統計調査費でございます。こちらは、学校基本調査等の平成27年度の各種統計調査を実施するための調査員の報酬、旅費及び需用費等を計上しているものでございます。

○保険健康課長（田辺弘子）

続きまして、民生費、社会福祉費、社会福祉総務費、001、国民健康保険特別会計繰出金、低所得者に係る保険税減額や職員給与費等の事務費などの所要額を国民健康保険特別会計へ繰り出すものでございます。

002、介護保険事業特別会計繰出金でございます。介護保険事業特別会計に対する繰出金でして、介護保険事業において法律で決められた負担率に基づいて町が負担すべき経費を繰り出してございます。

003、後期高齢者医療事業特別会計繰出金でございます。低所得者に係る保険料減額分と元被用者保険の被扶養者だった者に係る保険料軽減による減額分の総額と保険料徴収等に係る事務費を後期高齢者医療事業特別会計へ繰り出すものでございます。

○福祉課長（遠藤伸一）

続きまして、三つほど飛ばしまして、007、民生（児童）委員関係費でございます。民生（児童）委員協議会補助金は31名の委員への活動補助、県民児協、県社協への負担金、ボランティア保険、そのほかに民生委員推薦会の委員報酬12名分でございます。

一つ飛ばしまして。009、地域福祉推進事業費でございます。主には、社会福祉協議会への補助金、今年につきましては、地域福祉計画、5年に一回の作成の年となっておりますので、その策定委託料、加えまして町内巡回バス運行の業務委託料を計上してございます。

次の010、高齢者等地域見守り推進事業費でございます。緊急通報装置の機器のリース、保守代、加えまして通報に係る委託料、あと、あしがら安心キットの経費を計上してございます。

○保険健康課長（田辺弘子）

011、広域福祉センター運営事業費になります。施設運営費等負担金として、足柄広域福祉センターへ法人運営及び事業運営に対する補助でございます。

○福祉課長（遠藤伸一）

続きまして、０１２、地域福祉団体等支援事業費でございます。各種団体への補助金でございます。足柄上地区保護司会、町戦没者遺族会、町保護司・更生保護女性連絡協議会、町母子福祉会、町身体障害者福祉協会、かるがもの会等でございます。なお、戦没者遺族会に対しては、終戦７０年ということで、今年度に限り沖縄の戦没者の追悼式への参加費２人分を補助金に足してございます。

次に、０１３、自殺予防対策関係費でございます。神奈川県地域自殺対策緊急強化基金による補助金を活用して、自殺対策の啓発事業を行うものでございます。

続きまして、二つ飛ばしまして、００１、敬老意識啓発事業費でございます。ここは、敬老会の開催経費と敬老祝い金の支給の費用でございます。支給額は、７７歳５，０００円、８８歳１万円、９９歳２万円、１００歳５万円となっております。

一つ飛ばしまして、００３、開成町シルバー人材センター支援事業費でございます。おおむね６０歳以上で働く意欲のある方が会員となる公益社団法人開成町シルバー人材センターへの町補助金でございます。２６年４月１日現在の会員数は、２２０名となっております。

続きまして、００４、介護用品購入費助成事業費でございます。在宅において常時介護が必要な高齢者等の紙おむつ購入費用を助成してございます。介護認定の要介護４、５、身体障害者の１級、２級の方が対象となって、１８人分を計上してございます。

○保険健康課長（田辺弘子）

００５、後期高齢者医療広域連合関係費になります。広域連合に関する事務費負担金と定率市町村負担金になります。

○福祉課長（遠藤伸一）

続きまして、二つ飛ばしまして、００８、高齢者等虐待防止事業費でございます。高齢者及び障害者虐待ネットワーク協議会の運営に係る経費及び委員経費でございます。

二つ飛ばしまして、老人クラブ活動支援事業費でございます。例年に加えまして、カーレット用品の購入費を町老人クラブ連合会補助金に追加してございます。

次のページをおめくりください。

二つ飛ばしまして上から三つ目、００３、慰霊祭関係費でございます。２７年度におきましては、隔年で開催される足柄上地区慰霊大祭の費用を計上してございます。

一つ飛ばしまして、００５、戦後７０周年記念平和慰霊事業費でございます。終戦７０年に際して、酒田地区の慰霊塔、吉田島地区の慰霊塚に係る説明表示板の設置及び吉田島慰霊塚の整備工事費でございます。また、８月１５日、終戦記念日に平和の集いとしての講演会を遺族会との共催で行う予定でございます。

次の障害者福祉費に移ります。００１、地域生活支援事業費でございます。これにつきましては、手話通訳の派遣の報償費、重度障害者の住宅設備改良費、自動車改造費の補助金、日常生活用具の給付、身体障害者訪問入浴サービス、移動支援事業、日中一時支援事業費の扶助費でございます。この中に、新規事業としまして巡回支援専門員整備事業がございます。これについては、発達障害児が保育所等にいらっしゃいますけれども、その場所に専門業者、児童発達支援の事業を展開しているところに委託しまして、

そこを訪問し、保育所の職員や保護者に早期対応のための助言をする事業を新規事業としてやる予定でございます。

〇〇２、重度障害者医療費助成事業費でございます。重度障害者に対して、医療費の自己負担分を助成するものでございます。７，６７０件分を見込んでございます。

次に、〇〇３、心身障害児訓練支援事業費でございます。足柄上郡在宅心身障害児等地域訓練会への負担金でございます。大井町の保健福祉センターを会場といたしまして、５町で運営をしてございます。

〇〇４、身体障害児者補装具給付事業費でございます。補装具の支給と日常生活の利便を助長する用具の助成をしている経費でございます。

一つ飛ばしまして、〇〇６、自立支援給付事業費でございます。障害者総合支援法に基づく障害福祉サービスでございます。居宅介護、療養介護、共同生活援助、短期入所等の在宅サービス、施設入所サービス、就労継続支援等の訓練等給付サービス、加えまして児童福祉法に係る児童福祉サービスで、児童発達支援サービス、放課後等デイサービス等の経費でございます。

一つ飛ばしまして、〇〇８、自立支援医療給付事業費でございます。中身としては、育成医療、１８歳未満の障がい除去のための医療費給付、更生医療、１８歳以上の方の障がい除去のための医療費等の経費でございます。

続きまして、〇〇９、障がい者福祉推進事業費でございます。これは、町単独事業でございます福祉タクシー券交付、自動車燃料費助成、重度障害者年金の給付経費でございます。

〇一〇、障がい者相談支援事業費でございます。これは、１市５町の共同でやってございます相談支援事業、地域生活支援センター事業等を委託している経費の負担金でございます。

一つ飛ばしまして、〇一２、障がい者就労支援事業費でございます。これは２市８町の共同事業で、障がい者の就業及び日常生活上の相談等を進めている事業所への負担金でございます。

続きまして、〇一３、障害者歯科二次診療所運営事業費でございます。２市８町の共同運営でございます。一般の診療所で治療が困難な障がい者の治療を行うための設備に対して、負担金を出してございます。

次に、〇〇一、福祉会館管理事業費でございます。福祉会館の指定管理者である開成町社会福祉協議会に対して、指定管理委託料及び会館利用料金の減免補填を計上、加えて福祉会館の敷地の借地の地権者４人分の借地料を計上してございます。

次に、〇〇一、臨時福祉給付金関係費でございます。２６年度に引き続き、２７年度も国の対策として行われるものでございます。住民税非課税で課税者に扶養されていない方が対象となり、支給額は１人６，０００円となっております。２，１００人分を計上してございます。

一つ飛ばしまして、〇〇２、ひとり親家庭等医療費助成事業費でございます。ひとり親家庭等が受診したときに支払う医療費の自己負担分を助成する事業で、年間３，２３

2 件分を見込んでございます。

003、小児医療費助成事業費でございます。乳幼児が受診したときに支払う医療費の自己負担分を助成してございます。27年10月診療分から、通院の助成対象者を従来の就学前までから小学生までに拡大をします。入院分については、引き続き就学終了までの対象となっております。3万2,324件の交付となっております。

一つ飛ばしまして、次のページです。

005、放課後児童対策事業費でございます。小学校就学児、おおむね10歳ということで、今年度におきましては従来の3年生までということから4年生までに1年拡大をしてございます。1年生53名、2年生39名、3年生40名、4年生15名、147名を見込んでございます。

次に、004、子育て支援事業費でございます。子育て支援センターにつきましては、引き続き酒田保育園に委託しているものを継続するとともに、28年4月、加えて二つ目の子育て支援センターとして開設予定の東口の備品購入費等、借り上げ賃借料1カ月分を計上してございます。

あと、新規事業をちょっと説明しますが、中段下ほどの子育てガイドブック、子ども及び子育てに係る情報を一元化した冊子を500部作成する予定でございます。

子どもパーク事業、これは年3回、町内の公園等で実施するに当たりまして、実績のあるプレイリーダー等の報償費を見込んでございます。民間の既にある団体等も巻き込みながら進めたいと考えております。

次に、007、子ども・子育て支援推進事業費でございます。子ども・子育て会議の委員報酬でございます。

一つ飛ばしまして、002、保育所充実事業費でございます。仕事と子育ての両立支援のための保育サービスの充実を図る事業で、27年度より本格施行する子ども・子育て支援新制度により、保育サービスの利用を個人への給付制度として実施することになります。保育所等の入所に係る給付費（私立保育所入所委託料、子ども・子育て支援施設型給付費、子ども・子育て支援地域型保育給付費）、加えまして民間保育所に対する延長保育に係る各種補助金等を見込んでございます。年間3,958名を見込んでございます。

003、要保護児童対策事業費でございます。児童虐待の予防、早期発見のため、子どもに関係する機関による要保護対策地域協議会の運営、1回分の報償費を計上してございます。

004、児童手当関係費。3歳未満の子及び小学校就学前の第3子以降の子、1人につき月額1万5,000円、中学校終了のそれ以外の子、1人につき月額1万円を支給します。所得制限を導入しており、超過した場合、児童1人当たり月額5,000円となります。延べで2万9,649人分を見込んでございます。

続きまして、001、子育て世帯臨時特例給付金関係費でございます。26年度に引き続き国の施策として27年度、実施主体が町が行うということになってございます。27年6月の児童手当給付者、一部、所得オーバー者は除きます。支給額は、児童1人

当たり 3, 000 円ということで、事務費とともに給付 2, 800 人分を見込んでございます。

○保険健康課長（田辺弘子）

続きまして、衛生費、保健衛生費、保健衛生総務費になります。三つ飛ばしまして、003、健康づくり推進事業費になります。健康づくり推進協議会開催の委員報酬、健康普及員活動やウォーキング推進の報償費、あじさい健診の委託料等でございます。「1 日 1 回は血圧をはかろう」と「プラス・テン」、あと「健康診断を受けよう」ということをスローガンに掲げまして、血圧計などの物品ほか事業に必要な消耗品や講師謝礼を計上してございます。また、「健康づくり d e ポイントラリー」の消耗品、あと健康普及員の人数増による活動謝礼の増額となっております。

続いて、004、保健センター管理事業費になります。保健センターの維持管理を行うための消耗品、燃料費、修繕費等になります。

005、救急医療体制推進事業費になります。地域の救急医療推進体制整備に係る負担金等、休日急患診療所及び広域二次病院群輪番制度に係る負担金でございます。

006、食育推進事業費になります。町民が食を通じて健康で心身ともに豊かな人間性を育むことを目指しまして食育事業を実施するための講師料等の計上でございます。講師報償費、あと食生活改善事業推進に係る委託事業費等で、27 年度におきましては減塩対策に取り組むための消耗品や報償費を増額しております。

続きまして、007、地域医療体制推進事業費になります。地域医療等の充実を図るため、足柄上医師会や歯科医師会に対しまして負担金により事業の運営助成をしております。

続いて、予防費になります。001、保健予防事業費になります。がんの早期発見、治療を目指しまして、胃がん等を含めて五つのがん検診の集団及び施設検診、及び 40 歳以上 70 歳以下の 5 歳刻みの対象者に実施します胃がんリスク検診の委託料、あと特定年齢に対する子宮がん、乳がん、大腸がん検診の無料クーポン券配付のための印刷製本費等になってございます。また、新規事業といたしまして、後期高齢者の人間ドック受診料の一部補助を実施します。

次のページになります。002、感染症対策事業費になります。感染症予防のために、子どもから高齢者までを対象に法に基づく予防接種を実施するために、印刷製本費、委託料を計上してございます。26 年 10 月から、水痘、高齢者肺炎球菌の定期接種が追加されてございます。高齢者に対しましては、インフルエンザの予防接種、あと肺炎球菌予防接種につきましては定期接種と、あと 75 歳以上を対象にしました任意接種の一部助成を実施します。また、里帰り中の乳幼児に対する予防接種の償還払いを実施します。

続いて、003、母子保健事業になります。乳幼児健診、健康教育、健康相談、あと家庭訪問等を実施するための専門職の賃金や報償費、あと派遣手数料になります。また、母子健康手帳や乳幼児健診、教育等に必要な消耗品、あと、お誕生前健診等の委託料等でございます。また、2, 000 グラム以下で療育のため入院が必要なお子さんの入院

費用を負担する扶助費を計上してございます。また、特定不妊治療費、不育症治療費の一部補助を引き続き実施をします。

○環境防災課長（秋谷 勉）

環境衛生費でございます。002、グリーンリサイクルセンター利用促進事業費でございます。27年度におきましては、まずは用地購入費でございます。それから指定管理料、それから町民から排出される剪定枝搬入量に相当する利用料金減免分補償金を負担いたします。また、今年度予定をしてできませんでした生ごみの堆肥化実験、こちらを27年度10月より行う予定でございます。すみません。グリーンリサイクルセンターの施設購入費を計上してございます。

二つ飛ばしまして、自然環境保全事業費でございます。こちらは、ホテルの保護の経費、それから県の水源環境保全・再生市町村交付金を活用いたしました水質調査をここで行ってございます。

006が小田原市斎場事務広域化推進事業費でございます。小田原市斎場事務広域化協議会への負担金でございます。

007、ごみ処理事業費です。主に、燃えるごみの関係の経費でございます。今年度、ごみ置き場の整備工事は1カ所を予定してございます。その他、足柄西部清掃組合への負担金、それから足柄上地区ごみ広域化推進のための足柄上地区資源循環型処理施設整備調整会議への負担金も、こちらで計上してございます。

010、新エネルギー導入促進事業費でございます。180万円でございます。補正予算にもございましたけれども、エコバリューセット補助金でございます。今年度は300万でございましたが、新年度、180万に縮小してございます。

一つ飛ばしまして、生活環境保全事業費でございます。主に、し尿収集に関する経費でございます。足柄上衛生組合への負担金も、ここで計上してございます。

それから、一つ飛ばしまして、ごみ減量化推進事業費でございます。こちら、今年度は特に水切り三角コーナー、こちらを300世帯の方にモニター調査していただく、こちらの経費も入ってございます。それから、生ごみ処理機設置推進制度、キエーロは30基を予定してございます。

015、資源化推進事業費でございます。こちらは、主に、資源化を行うごみの収集運搬の委託料、容器包装リサイクル法による瓶、プラスチック製容器包装の再商品化のための委託料等になってございます。

以上です。

○議長（小林哲雄）

説明の途中ですが、本日はここまでとします。続きは明日、6日、午前9時からの第1回定例会3月会議（第4日目）に行います。

本日は、これにて散会いたします。大変お疲れさまでした。

午後4時52分 散会